

チューブレスレディホイールへのタイヤ装着について

チューブレスには、標準的なタイヤとチューブでは得られない様々な利点があります。

パンクのしにくさ、低圧走行の快適性、転がり抵抗の低さなどはその一例です。

FFWD チューブレスレディホイールにタイヤを装着する前に本書をよく読み、十分に理解してから作業に当たってください。本書は FFWD 製品を取り扱う際に、必ず遵守すべき注意事項に重点をおいて記述しており、チューブレスタイヤ装着に必要な全ての知識や技術をお伝えするものではありません。必要な知識や技術をお持ちでない場合は、経験豊富なメカニックに作業を依頼してください。

【注意！】

- ・チューブレスタイヤの装着は、経験豊富なメカニックが行うべき作業です！
- ・チューブレスタイヤ装着時には、必ずチューブレス用シーラントを使用してください！
- ・チューブ併用の場合も、チューブレスリムテープは必要です！
- ・本書に従って作業がされない場合、重大な怪我や、製品破損の危険があります！
- ・本書に従って作業がされない場合、保証は無効となります！

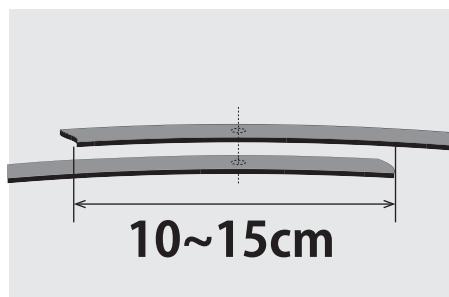
※ 新品の場合、手順 1~4 は工場にて施工済みです。手順 5 の状態を確認するところから始めてください。



1 チューブレス リムテープを貼り付ける前に、アルコールでリムの汚れや油分を落とす



2 バルブ穴の奥 5~7cm の位置を起点にリムテープを丸 1 周巻き、バルブ穴の手前 5~7cm の位置でカット



解説 バルブ穴を中心に、10~15cm の範囲でリムテープが 2 重に、それ以外は 1 重になっていれば OK



3 リムテープを押さえ、リムベッドにしっかりと密着させる



4 千枚通しなどを使用し、リムテープのバルブ穴中心位置に小さな穴を開ける



5 テープ側からバルブを押し込み、出口側から隙間を覆うように O リングをセットする

【注意！】

- ・タイヤの装着はできる限り手で行うこと！タイヤレバーも無理やり使えばリムを傷めます
- ・タイヤとの相性により、装着が事実上不可能な場合もあります！作業ミスや他製品との相性に起因する損傷は保証の対象ではありません。無理は禁物！
- ・空気を入れる前に、まずシーラントを入れ、タイヤ内に馴染ませること！
- ・空気を入れる前に、バルブコアを取り付けること！



6 タイヤメーカーの指示に従い、タイヤをはめる（リムを傷めるので、金属工具の使用は厳禁）



7 バルブコアを外し、チューブレス用シーラントを適正量注入する（シーラントメーカー推奨量を遵守）



8 バルブコアを取り付ける



9 車輪をゆっくり回転させ、シーラントをタイヤ内部に満遍なく行き渡らせる



10 タイヤに空気を充填する。リムの最大推奨空気圧は 8.3bar (120psi)



11 タイヤの最大推奨空気圧がリムよりも低い場合は、タイヤの表記を優先



12 ビードシートラインなどを参考に、正しく装着されたことを確認



13 空気圧が十分に保持できることを確認したら、好みの空気圧まで下げて、出発しよう！

<日常のお手入れ>

- ・適正空気圧を保ちましょう。
- ・使用後は濡らした柔らかい布でやさしく拭いてください。しつこい汚れは中性洗剤で浮かせてから拭き取ります。
- ・高圧洗浄や強い水流は避けましょう。
- ・洗車や雨天走行後は、水分を拭き取り、しっかり乾燥させましょう。
- ・誤った注油は製品寿命を短くします。
- ・異常に気づいたら、すぐ専門家にご相談ください。少なくとも1年に1回は専門家による点検をお勧めします。